

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和7年 7月25日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県草津市山寺町笹谷61-8

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
株式会社 UACJ製箔 滋賀製造所  
市村 浩識

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項  
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	(株)UACJ製箔 取締役社長 宮地 和博
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町1-7-2

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社 UACJ製箔 滋賀製造所					
事業所の所在地	滋賀県草津市山寺町笹谷61-8					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	3	3	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 アルミニウム・同合金圧延業(抽伸・押しを含む)
事業の概要	アルミニウム・同合金圧延業					
従業員の数	133	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	3	台	熱源設備	11	台
	コンプレッサ	5	台	空気調和設備	100	台
				照明設備	450	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和5	年度	報告対象年度	令和6	年度
	終了年度	令和7	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

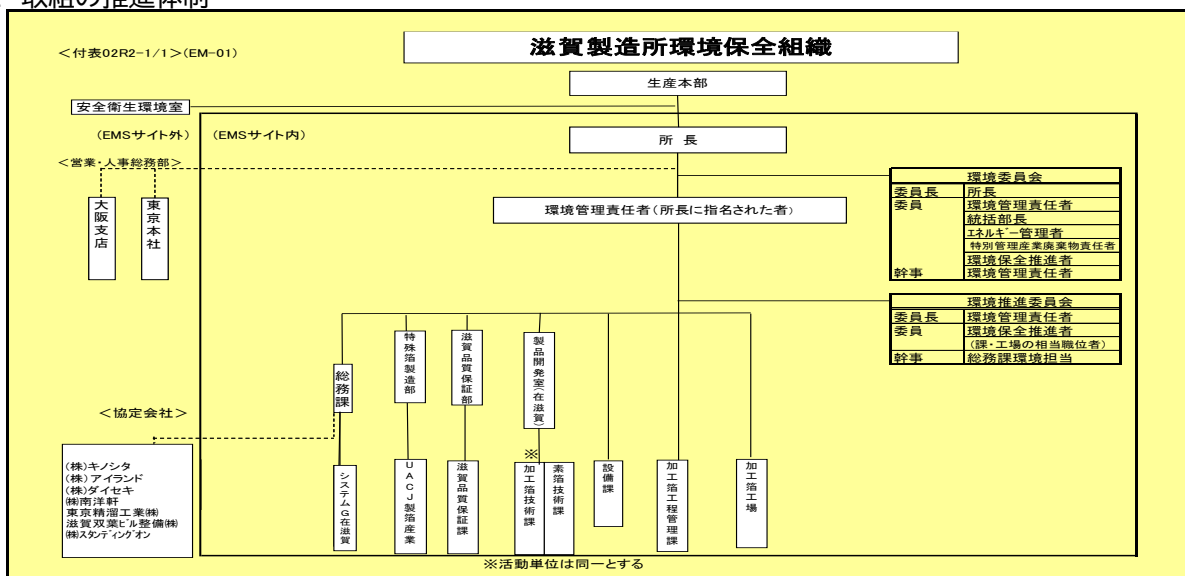
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

**UACJ製箔環境基本方針**  
 緑豊かな地球が、我々に活動の場を提供してくれている事に感謝すると共に、地球環境が地上に存在する全ての生命にとってかけがえのないものであることを認識し、地球環境保全や循環型社会形成が最重要課題の一つと位置付け、事業活動のあらゆる面において、環境負荷低減を目指します。

1. 省エネルギー・省資源・産廃物減量化・リサイクルの推進により環境負荷を低減する。
2. 環境関連諸法令、協定、社内規定を順守する。
3. 年度方針・目標を設定し、環境マネジメントシステムの継続的な改善と汚染の防止を配慮した活動を行う。
4. 環境方針は掲示物や教育により構内で働く従業員及び構内関係会社の全ての要員に周知徹底しホームページで社外に公開する

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

1. LPG燃料の削減 脱臭装置の燃焼方式を直燃式から蓄熱式に変更
2. 太陽光発電設備による省エネ
3. 生産設備の燃料転換(LPG⇒都市ガス)
4. 炉の入炉パターンの省エネ、攪拌ファンバタ化に電力量の削減
5. ガスレンジ導入によるエネルギー削減
6. 炉の充填率の向上によるエネルギー原単位の改善
7. コンプレッサの台数制御による電力の削減
8. IA-漏れの点検修理による省エネ
9. 蒸気のトラップの点検による、蒸気原単位の改善
10. 蒸気漏れ点検修理による省エネ
11. ボイラ更新及び燃料転換(LPG⇒都市ガス)
12. 空調機の設定温度の順守
13. 停止設備の電源オフ(待機電力の削減)
14. 照明のスイッチ(個別スイッチの取り付け)による電力量の削減
15. 工場天井照明のLED化による電力量の削減
16. 事務所天井照明のLED化による電力量の削減
17. 空調スイッチの集約による電力量の削減
18. 冷却水ポンプのバタ化による電力量の削減

## (第2面)

## 4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	空調機更新(R22からの更新)による電力削減	R2年4月～R6年3月	R7年3月完了
2	設備導入	LPGから都市ガスへの燃料転換による省エネ	R4年4月～R6年3月	R4年8月転換完了
3	設備導入	工場空地への太陽光発電設置の検討(増設)	R2年9月～R4年4月	検討継続中
4	設備導入	冷却水ポンプの高効率モーターへの更新	R5年8月	R5年8月完了
5	運用改善	P-73脱臭機の温度設定運用改善	R5年8月	R5年8月完了

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

## (3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
生産量(生産面積㎡)当たりのCo2排出量を令和3年度を基準として年1%削減する	R3年度 2.04tCO <sub>2</sub> /万㎡ R4年度 1.51tCO <sub>2</sub> /万㎡ R5年度 1.56tCO <sub>2</sub> /万㎡ R6年度 1.80tCO <sub>2</sub> /万㎡ 単位面積あたりの排出量はR3年度と比較して削減できた。

## (4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(R4)年度	(R5)年度	(R6)年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	KL	4,395	4,002	3,774	3,342		
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	8,048	7,469	7,008	6,096		
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	8,048	7,469	7,008	6,096		
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0		
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0		
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0		
HFCs	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0		
PFCs	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0		
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0		
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0		
エネルギー等原単位の推移		1.104	0.837	0.834	0.985		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	工場空地への太陽光発電設置の検討(増設)	R4年4月～	検討中
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	210 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告					
		(令和4)年度	(令和5)年度	(令和6)年度	( )年度	( )年度	
再エネ電気設備での発電量	kWh	32,300	341,129	329,289	319,611		
上記のうち自家消費量	kWh	32,300	341,129	329,289	319,611		

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>						
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh						
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>						
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>						
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
	保有車輛の数	台						
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台						
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	その他	夏季28℃、冬季20℃の空調温度設定の順守	夏6～9月 冬11～3 月	取組は継続中ですが 取組による成果の確 認まではできており
2	その他	工場天井照明を水銀灯からLED化した事で、作業時や 設備稼働時以外は短時間でも天井照明を消灯する	全期間	同上
3	その他	不稼働設備の適時電源OFFの励行	全期間	同上
4	その他	製品歩留を向上させ、設備稼働時間(1社) -消費時間) を削減する。	全期間	同上
5				